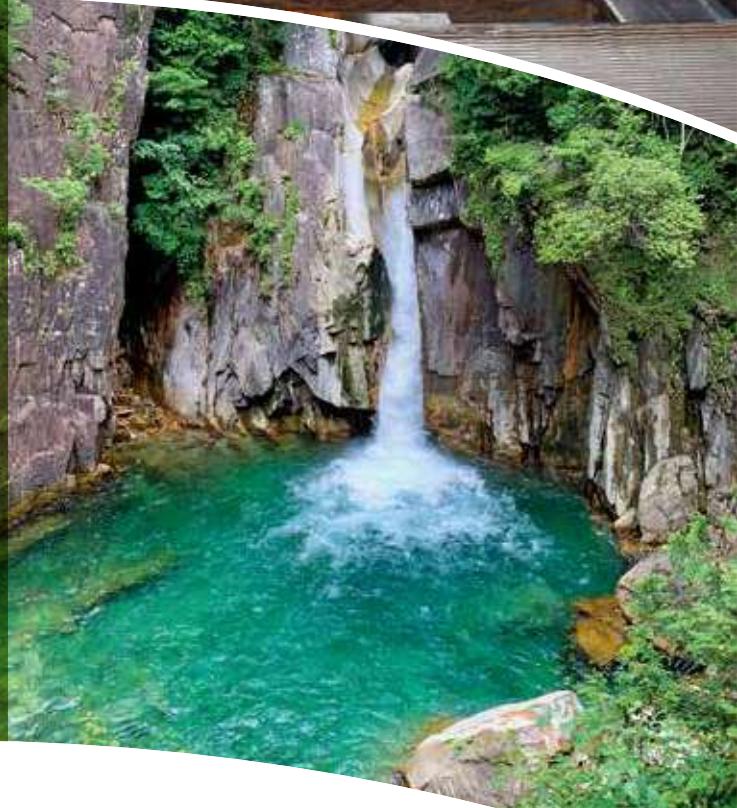
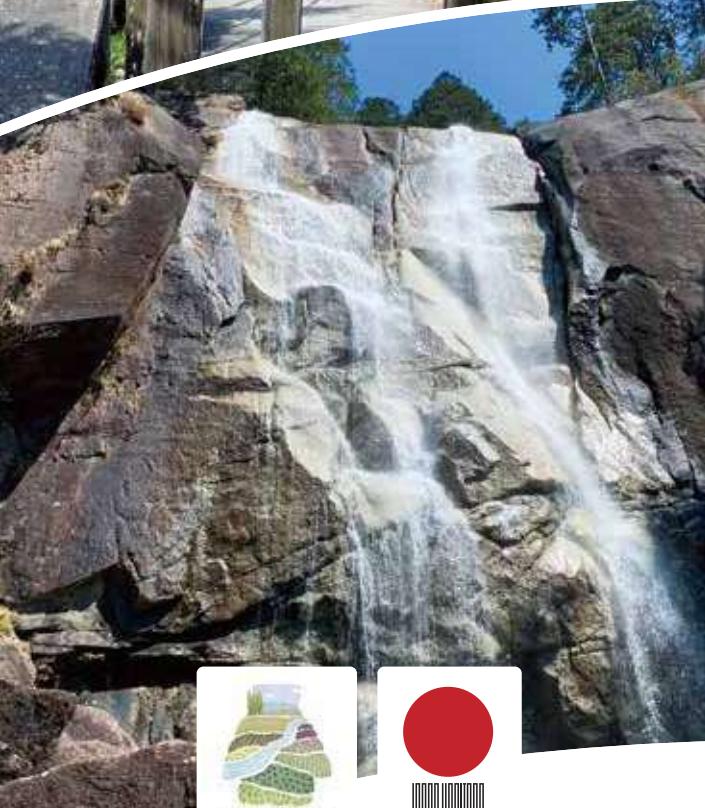
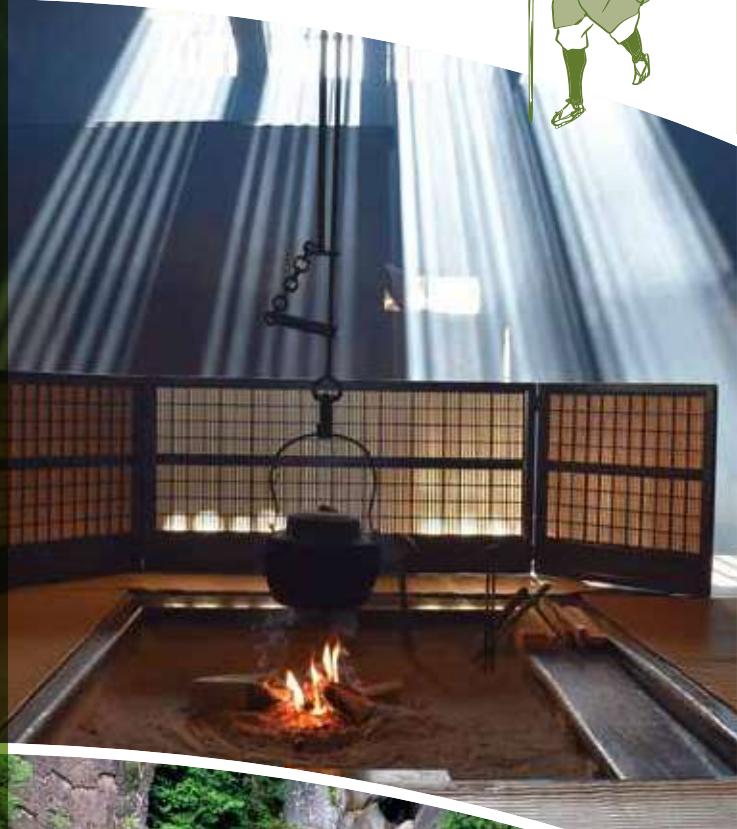


ぶらりなぎそ



旅に出よう。



いつまでも変わらない歴史の古道へ、清流の渓谷へ。
懐かしさと温もりが待っている、信州・南木曽へ。



南木曽町は
「日本で最も美しい村」
連合に加盟しています。



JAPAN HERITAGE
日本遺産

(一社) 南木曽町観光協会

歴史街道

中山道

なかせんどう

南木曽駅から妻籠宿を抜け馬籠宿へ：
古き時代を、身近に感じるとともに
今も残る江戸のたたずまいは、
旅人の心を癒す優しさがあります。
与川から妻籠の中山道は国の史跡にも指定されています。

中山道は江戸日本橋を起点に

京へ向かう百三十五里三十四町の道。



別紙マップD-4

5 妻籠宿
本陣跡
(町天然記念物)
二十三年の遅い月の出をおがみ豊作などを祈る民族が信仰の塔です。



別紙マップC-5

4 三留野宿本陣跡
(町天然記念物)
本陣の庭木だった枝垂れ梅の名残を留めています。



別紙マップC-5

5 廿三夜塔
(町天然記念物)
二十三年の遅い月の出をおがみ豊作などを祈る民族が信仰の塔です。



別紙マップC-5

6 古典庵
(木曾八景) (町名勝)
仲秋の名月はここから眺めて大きくなる地形とあまり違う出梁造りや卯建のある出梁造りや卯建の家が往時を偲ばせます。



別紙マップC-5

7 白山神社の大杉
(町天然記念物)
また、春と秋の例祭には神社に神樂獅子が奉納されます。



別紙マップC-5

8 馬籠峠
(まごめ)
標高七九〇m、妻籠宿から三留野方面まで展望でき正岡子規の白雲や青葉若葉の名号碑などの石碑があり、古いものは元禄五年(一六九二)のものもあります。



別紙マップC-5

9 阿弥陀堂
(あみだどう)
境内には庚申碑・巡礼参拝はここにも御小休所が設けられています。



別紙マップC-5

10 根の上峰
(ねのじょうほう)
根の上峰で、かつてはここにも御小休所が設けられていました。



別紙マップC-5

11 阿弥陀堂
(あみだどう)
境内には庚申碑・巡礼参拝はここにも御小休所が設けられています。



別紙マップC-5

12 和合の枝垂梅
(わいじつ)
江戸時代、木曽谷有数の酒造家遠山氏の庭木として愛育されてきた古木。



別紙マップC-5

13 園原先生碑
(ちやんげんせき)
江戸時代、木曽谷有数の酒造家遠山氏の庭木として愛育されてきた古木。



別紙マップC-5

14 等覚寺の円空仏
(とうかくじのえんくぶつ)
円空仏は町内に六体あり等覚寺には草駄天像以下三体があり、公開されています。



別紙マップC-5

15 三留野宿本陣跡
(ちゅうりやく)
三留野東山神社神官の家に生まれた園原旧富は江戸中に門人多数を擁していました。



別紙マップC-5

16 かぶと観音
(かぶとかんのん)
かぶと観音がこの塚で、町内で原形をとどめているのはここだけです。



別紙マップG-3

17 上久保の一里塚
(うわくは)
江戸後期の歌人良寛がこの塚で、町内で原形をとどめているのはここだけです。



別紙マップG-3

18 良寛歌碑
(らうかんかげい)
和歌「この暮のもの悲しきに鳴くもの」の歌碑があります。



別紙マップE-4

19 大ガケ砂防堰堤
(おおがけさぼうえんてい)
明治天皇が工事を視察され和歌「この暮のもの悲しきに鳴くもの」の歌碑があります。



別紙マップE-4

20 倉科祖靈社
(くらしなしゆうりじ)
天正十四年(一五六六)松本七郎左衛門朝軌が從者三十餘人とともに賊たちによって全滅させられました。その倉科の靈を鎮めるために祀つたもので、毎年四月三日にお祭りが行われています。



別紙マップE-4

21 岩の上峰
(いわのじょうほう)
江戸後期の歌人良寛がこの塚で、町内で原形をとどめているのはここだけです。



別紙マップG-3

22 阿弥陀堂
(あみだどう)
境内には庚申碑・巡礼参拝はここにも御小休所が設けられています。



別紙マップG-3

23 妻籠城跡
(めいじよあひ)
戦国時代から妻籠は木曽の城邑として重要でした。妻籠城は主郭・二の郭を主砲・三の郭を主砲とする城で、主郭からは妻籠宿が一望できます。



別紙マップE-4

24 石柱道標
(せきしゆうどうひょう)
大妻籠集落は妻籠宿と馬籠宿の間にある宿で、小規模ながら昔ながらの町屋が連なる町並みが残っています。現在でも宿として宿泊ができる宿場町本来の雰囲気を感じることができます。



別紙マップF-4

25 妻籠城跡
(めいじよあひ)
戦国時代から妻籠は木曽の城邑として重要でした。妻籠城は主郭・二の郭を主砲・三の郭を主砲とする城で、主郭からは妻籠宿が一望できます。



別紙マップE-4

26 大妻籠
(おおめしろ)
大妻籠集落は妻籠宿と馬籠宿の間にある宿で、小規模ながら昔ながらの町屋が連なる町並みが残っています。現在でも宿として宿泊ができる宿場町本来の雰囲気を感じることができます。



別紙マップF-4

27 与川道
(よがわみち)
段々田んぼの間を、つづら折りの道が続く。その昔、水害で通行できない中山道本道の迂回路でもありました。



別紙マップG-3

28 歴史の道中山道
(れきしおのなかよし)
そして三留野宿と野尻宿を結ぶ



別紙マップG-3

29 歴史の道与川道
(れきしおのよがわみち)
江戸風情の漂うこの街道はなぜか懐かしくつい、ふらり歩きたくなります。



別紙マップG-3

30 与川道
(よがわみち)
それは江戸と現代とを結んでいるかのように。



別紙マップG-3

31 与川道
(よがわみち)
残された石畳の道には、行き交う行列や先急ぐ旅人達の声や、足音がしみています。



別紙マップG-3

32 与川道
(よがわみち)
江戸風情の漂うこの街道はなぜか懐かしくつい、ふらり歩きたくなります。



別紙マップG-3

33 与川道
(よがわみち)
それは江戸と現代とを結んでいるかのように。



別紙マップG-3

34 与川道
(よがわみち)
残された石畳の道には、行き交う行列や先急ぐ旅人達の声や、足音がしみています。



別紙マップG-3

35 与川道
(よがわみち)
江戸風情の漂うこの街道はなぜか懐かしくつい、ふらり歩きたくなります。



別紙マップG-3

36 与川道
(よがわみち)
それは江戸と現代とを結んでいるかのように。



別紙マップG-3

37 与川道
(よがわみち)
残された石畳の道には、行き交う行列や先急ぐ旅人達の声や、足音がしみています。



別紙マップG-3

38 与川道
(よがわみち)
江戸風情の漂うこの街道はなぜか懐かしくつい、ふらり歩きたくなります。



別紙マップG-3

39 与川道
(よがわみち)
それは江戸と現代とを結んでいるかのように。



別紙マップG-3

40 与川道
(よがわみち)
残された石畳の道には、行き交う行列や先急ぐ旅人達の声や、足音がしみています。



別紙マップG-3

41 与川道
(よがわみち)
江戸風情の漂うこの街道はなぜか懐かしくつい、ふらり歩きたくなります。



別紙マップG-3

42 与川道
(よがわみち)
それは江戸と現代とを結んでいるかのように。



別紙マップG-3

43 与川道
(よがわみち)
残された石畳の道には、行き交う行列や先急ぐ旅人達の声や、足音がしみています。



別紙マップG-3

歴史街道

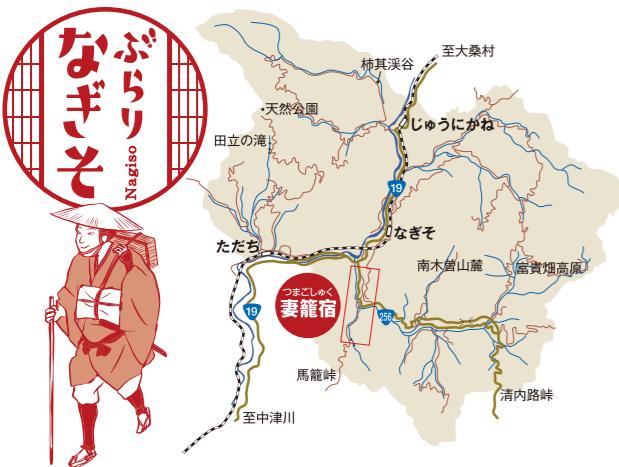
妻籠宿

つまごじゅく

中山道を行けば必ず立ち寄りたい宿場町。家々の細部にまで町並みを守る思いが熱く伝わってくる。まるでタイムスリップしたような錯覚が、心地良くも感じる。

中山道を行けば必ず立ち寄りたい宿場町。家々の細部にまで町並みを守る思いが熱く伝わってくる。まるでタイムスリップしたような錯覚が、心地良くも感じる。

江戸から数えると
中山道四十二番目の宿場で、
木曽の宿場の中でも
最も保存状態が良く、
家並みが残されています。
ぶらりと立ち寄った店の人には
温かさを感じます。



9 ギンモクセイ(県天然記念物)
脇本陣奥谷の庭園で、現在の建物は明治十年にそれまで禁制で、あつた桧をふんだんに使って、城郭を模して建てられたものです。この優れた建築技術などが評価され平成十三年六月に重要文化財に指定されました。島崎藤村の初恋の人「ゆふ」さんの嫁ぎ先でもあります。



別紙マップF-4
ギンモクセイ

10 桧形の跡(町史跡)
代々脇本陣・庄屋・問屋を務めた家で、現在の建物は明治十年にそれまで禁制で、あつた桧をふんだんに使って、城郭を模して建てられたものです。この優れた建築技術などが評価され平成十三年六月に重要文化財に指定されました。島崎藤村の初恋の人「ゆふ」さんの嫁ぎ先でもあります。



別紙マップF-4
脇本陣奥谷

11 光徳寺
宿場は、幕府のお達しにより防塞施設としてもつくりられました。敵の侵入を防ぐために道を二度直角に折曲げた「桟形」が往時そのまま保存されています。



別紙マップF-4
妻籠宿本陣・脇本陣奥谷
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

12 延命地蔵(汗かき地蔵)
南木曽や木曽路の歴史、町並み保存運動の歩みなどを多くの模型や映像を用いてわかりやすく展示しています。



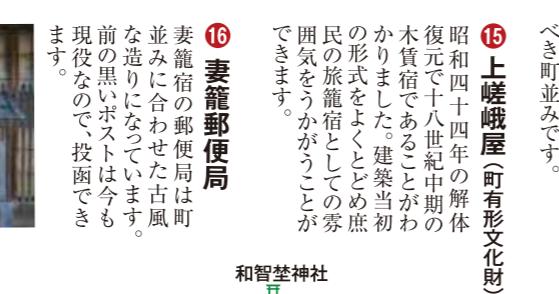
別紙マップF-4
延命地蔵

13 下嵯峨屋(町有形文化財)
当初、長屋であったものの戸を昭和四十三年に解体復元しました。妻籠宿における庶民の住居を代表する形式をよくとどめています。



至南木曽駅

14 寺下の町並み
和智莖神社の郵便局は町並みに合わせた古風な造りになっています。前の黒いボストンは今も現役なので、投函できます。



別紙マップE-4
寺下の町並み
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

15 上嵯峨屋(町有形文化財)
木曽のひのきを中心とした地域材を使って建てられた無料休憩施設。地元民芸品の実演販売も行われています。



別紙マップE-4
高札場
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

16 妻籠郵便局
妻籠宿の郵便局は町並みに合わせた古風な造りになっています。前の黒いボストンは今も現役なので、投函できます。



別紙マップE-4
妻籠郵便局
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

17 鯉岩(町名勝)
「木曽路名所図会」には鯉が空に向かつて泳ぐ姿が描かれています。明治二十四年の濃尾大地震により形が変わってしまいました。



別紙マップE-4
鯉岩
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

18 高札場
ここには、戦国時代から十世紀半ば頃まで関所が置かれていました。軒の家とし分づが残り、軒の家としで使用されています。



別紙マップE-4
高札場
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

19 南木曽町博物館
木曽のひのきを中心とした地域材を使って建てられた無料休憩施設。地元民芸品の実演販売も行われています。



別紙マップE-4
南木曽町博物館
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

20 妻籠宿ふれあい館
木曽のひのきを中心とした地域材を使って建てられた無料休憩施設。地元民芸品の実演販売も行われています。



別紙マップE-4
妻籠宿ふれあい館
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

21 妻籠宿本陣
島崎藤村の母の生家であり馬籠から伯父の所へ養子に来た広介でした。本陣は明治になって取り壊され、その後、御料局妻籠出張所が建設されました。のちに復元江戸後期の絵図をもとに復元されました。



別紙マップE-4
妻籠宿本陣
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

22 脇本陣奥谷
島崎藤村の母の生家であり馬籠から伯父の所へ養子に来た広介でした。本陣は明治になって取り壊され、その後、御料局妻籠出張所が建設されました。のちに復元江戸後期の絵図をもとに復元されました。



別紙マップE-4
脇本陣奥谷
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

23 妻籠宿本陣
島崎藤村の母の生家であり馬籠から伯父の所へ養子に来た広介でした。本陣は明治になって取り壊され、その後、御料局妻籠出張所が建設されました。のちに復元江戸後期の絵図をもとに復元されました。



別紙マップE-4
妻籠宿本陣
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

24 妻籠宿本陣
島崎藤村の母の生家であり馬籠から伯父の所へ養子に来た広介でした。本陣は明治になって取り壊され、その後、御料局妻籠出張所が建設されました。のちに復元江戸後期の絵図をもとに復元されました。



別紙マップE-4
妻籠宿本陣
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

25 妻籠宿本陣
島崎藤村の母の生家であり馬籠から伯父の所へ養子に来た広介でした。本陣は明治になって取り壊され、その後、御料局妻籠出張所が建設されました。のちに復元江戸後期の絵図をもとに復元されました。



別紙マップE-4
妻籠宿本陣
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

26 妻籠宿本陣
島崎藤村の母の生家であり馬籠から伯父の所へ養子に来た広介でした。本陣は明治になって取り壊され、その後、御料局妻籠出張所が建設されました。のちに復元江戸後期の絵図をもとに復元されました。



別紙マップE-4
妻籠宿本陣
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

27 妻籠宿本陣
島崎藤村の母の生家であり馬籠から伯父の所へ養子に来た広介でした。本陣は明治になって取り壊され、その後、御料局妻籠出張所が建設されました。のちに復元江戸後期の絵図をもとに復元されました。



別紙マップE-4
妻籠宿本陣
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

28 妻籠宿本陣
島崎藤村の母の生家であり馬籠から伯父の所へ養子に来た広介でした。本陣は明治になって取り壊され、その後、御料局妻籠出張所が建設されました。のちに復元江戸後期の絵図をもとに復元されました。



別紙マップE-4
妻籠宿本陣
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

29 妻籠宿本陣
島崎藤村の母の生家であり馬籠から伯父の所へ養子に来た広介でした。本陣は明治になって取り壊され、その後、御料局妻籠出張所が建設されました。のちに復元江戸後期の絵図をもとに復元されました。



別紙マップE-4
妻籠宿本陣
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

30 妻籠宿本陣
島崎藤村の母の生家であり馬籠から伯父の所へ養子に来た広介でした。本陣は明治になって取り壊され、その後、御料局妻籠出張所が建設されました。のちに復元江戸後期の絵図をもとに復元されました。



別紙マップE-4
妻籠宿本陣
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

31 妻籠宿本陣
島崎藤村の母の生家であり馬籠から伯父の所へ養子に来た広介でした。本陣は明治になって取り壊され、その後、御料局妻籠出張所が建設されました。のちに復元江戸後期の絵図をもとに復元されました。



別紙マップE-4
妻籠宿本陣
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

32 妻籠宿本陣
島崎藤村の母の生家であり馬籠から伯父の所へ養子に来た広介でした。本陣は明治になって取り壊され、その後、御料局妻籠出張所が建設されました。のちに復元江戸後期の絵図をもとに復元されました。



別紙マップE-4
妻籠宿本陣
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

33 妻籠宿本陣
島崎藤村の母の生家であり馬籠から伯父の所へ養子に来た広介でした。本陣は明治になって取り壊され、その後、御料局妻籠出張所が建設されました。のちに復元江戸後期の絵図をもとに復元されました。



別紙マップE-4
妻籠宿本陣
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

34 妻籠宿本陣
島崎藤村の母の生家であり馬籠から伯父の所へ養子に来た広介でした。本陣は明治になって取り壊され、その後、御料局妻籠出張所が建設されました。のちに復元江戸後期の絵図をもとに復元されました。



別紙マップE-4
妻籠宿本陣
●休館日: 1月第2・4木曜
日、12月29日、1月
3日 ●開館時間: 9時~5
時 ●入館料: 三施設共通券
700円

35 妻籠宿本陣
島崎藤村の母の生家であり馬籠から伯父の所へ養子に来た広介でした。本陣は明治になって取り壊され、その後、御料局妻籠出張所が建設されました。のちに復元江戸後期の絵図をもとに復元されました。



別紙マップE-4
妻籠宿本陣
●休館日:

自然

南木曾山麓

なぎそさんろく

大自然の遊び場。

キャンプや登山、森林浴などのアウトドアスポーツの基地。

森はいつも素顔で迎えてくれる。



1 南木曾岳 (日本山岳遺産)
標高一六七六m、木曽三岳の一
つ。古くは山岳修験場となっ
てきました。山頂の見晴台か
らは、南アルプス、中央アルプス、
御嶽山などが一望で
きます。

2 蘭美林 (自然探勝園)
樹齢三百年以上の木曽五木
(ひのき・さわら・あすなろ、
ねずこ・こうや・まき)群生林
の中を自然の宝庫として樂
しめます。



3 南木曾温泉郷
(TAOYA木曾路)
国道二五六号線沿
い蘭地区にある温泉
ホテルです。泉質は
アルカリ性単純泉。

4 南木曾山麓蘭キャンプ場
南木曾岳南麓標高八〇〇
m～九〇〇mの森の中にキヤ
キンやバンガロー村、オート
キャンプ場等の施設があり、
近くの額付川は水遊びや魚
釣りなどに最適です。オープン
は四月～十月。

5 木地師の家
明治後期の掘立小屋形式
の部屋の中に積まれたろ
くろのかんなクズを敷き、木
シロ床などをどうぞ
くわせてください。
が、かつての木地師の家を
お楽しみください。

6 桧笠の家
蘭生産協同組合の展示
所。上九天ちょんぼり、
飾り笠などの桧笠のほか、
網代編みの技術を活用用に直
たサンバイザ! 健康靴も
敷など新製品もあります。

心も体も リラックス。

コソコソと湧く天然温泉。
やわらかな湯が心にまでしみわたる。

心地いい風の中で、心も体も深呼吸。

【サンセットポイント】
● 大平峠の
木曾見茶屋
大平峠の木曾見茶屋
(信州のサンセットポイント百選)
全山が紅葉する秋の夕日は
周囲を綾錦色、黄金色に染
め、幽玄の世界に誘います。



別紙マップF-7

7 富貴畠高原温泉郷
(滝見の家・ホテル富貴の森)
富貴畠高原にある温泉で、
それぞれ入浴・食事・休憩の
できる施設と宿泊施設があ
ります。泉質はアルカリ性単
純泉。

8 富貴畠高原の花桃
富貴畠高原温泉施設や床浪
庄素泊りのみの周辺、標高
約一〇〇〇mの高原に、白・
赤・ピンク三色咲き分けの花
桃が春の訪れを告げます。
四月下旬が見頃です。

別紙マップF-6

富貴畠高原の花桃
が見頃です。

明治期より、漆煙に木地師
が集まり、村をつくりました。
彼らは技術を磨き、繼
承し、そして今、この地は
木地師の里として、様々な
製品が作られています。
どこからか木の香りが漂つ
ています。



別紙マップF-6



別紙マップF-6

9 ヤギ牧場
(マウカラニゴートファーム)
ストレスのない完全放牧環
境下でヤギを飼育し、新鮮
なヤギミルクから牧場内
の工房でチーズを生産してい
ます。搾乳や牧場の体験も
できます。(牧場の営業は土
日、月、祝祭日)



健
康

富貴畠高原

ふうきばたこうげん

ストレスのない完全放牧環
境下でヤギを飼育し、新鮮
なヤギミルクから牧場内
の工房でチーズを生産してい
ます。搾乳や牧場の体験も
できます。(牧場の営業は土
日、月、祝祭日)

9 ヤギ牧場
(マウカラニゴートファーム)
ストレスのない完全放牧環
境下でヤギを飼育し、新鮮
なヤギミルクから牧場内
の工房でチーズを生産してい
ます。搾乳や牧場の体験も
できます。(牧場の営業は土
日、月、祝祭日)



南木曾ろく細工(国の伝統的工芸品に指定)



南木曾ろく細工(国の伝統的工芸品に指定)

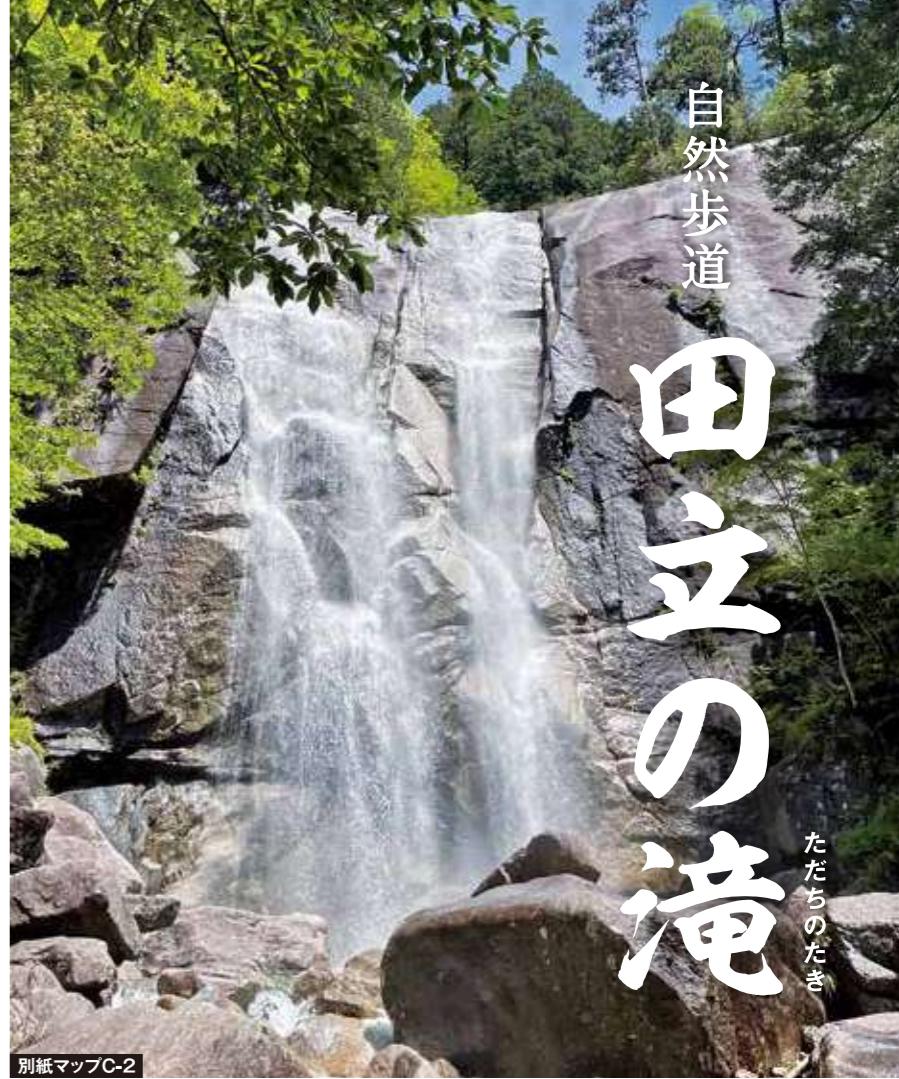
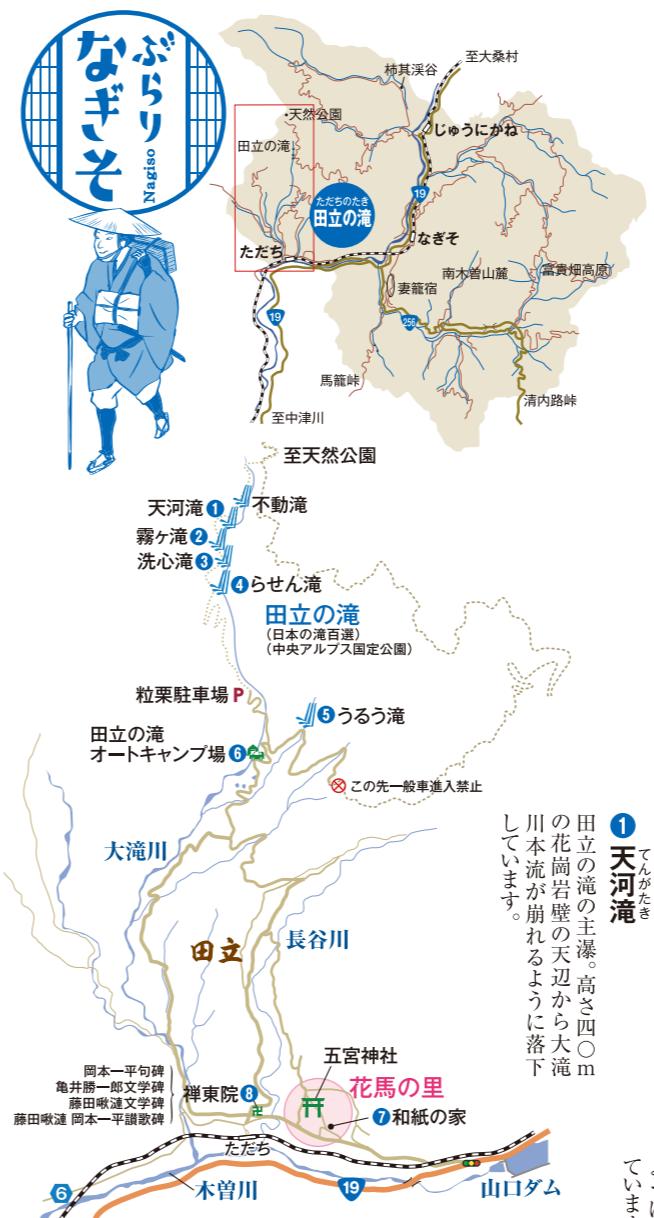
自然歩道

田立の滝

ただちのたき

滝・滝・滝。岩肌を打付ける水しぶきが、マイナスイオンを作り出す。ハードな自然道も、清々しく感じてしまう。

水壯大な、水の造形。

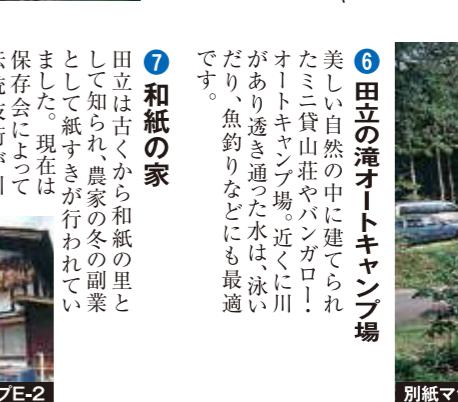
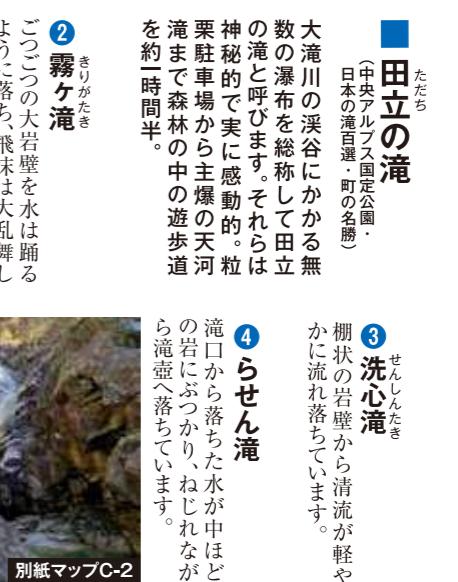


田立の滝

ただち

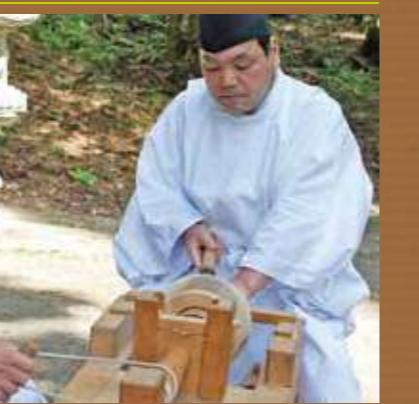
日本の滝百選・町の名勝

滝・滝・滝。岩肌を打付ける水しぶきが、マイナスイオンを作り出す。ハードな自然道も、清々しく感じてしまう。



手作り 体験

ろくろ細工 (通年・要予約)



南木曽ろくろ工芸協同組合

(0264) 58-2041

古来からの伝統技法の手挽きで作るオリジナル皿。
●料金/1人4,400円~ ●所要時間/約60分
※電動ろくろでの皿作り体験もあり

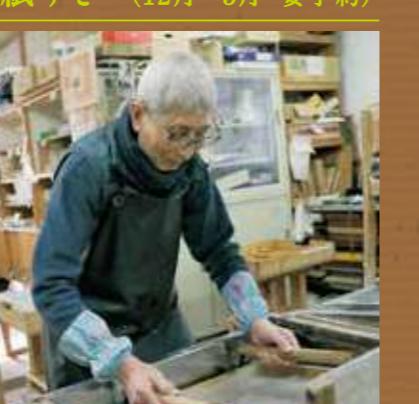
桧笠作り (通年・要予約)



蘭桧笠生産協同組合 (0264) 58-2727

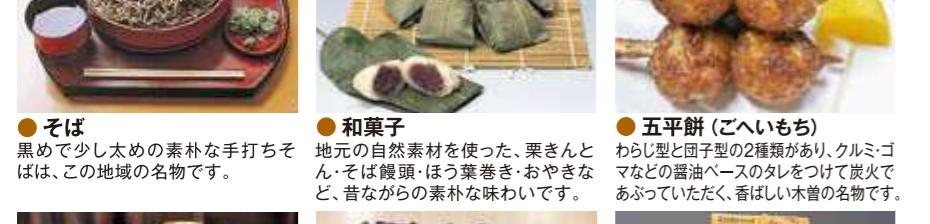
桧笠を造る材料と伝統的な技法を使ってコースター作りを体験。
●料金/1人2,000円 ●所要時間/約2時間

紙すき (12月~3月・要予約)



田立和紙の家 (0573) 75-4910

伝統的技法による紙すき体験。
●料金/1人2,500円 ●所要時間/約1.5時間



木曽ならではの風土と生活の中で生まれた。木曽ならではの風土と味

木曽ならではの風土と味

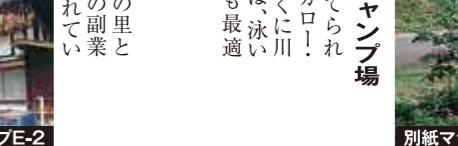
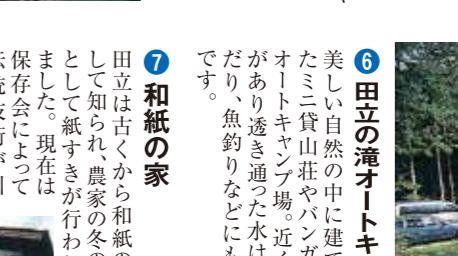
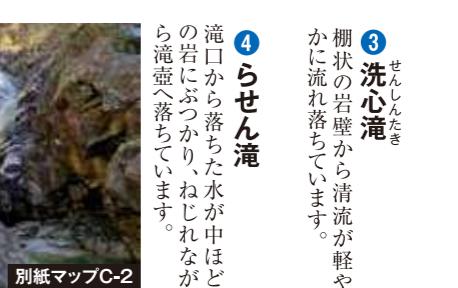
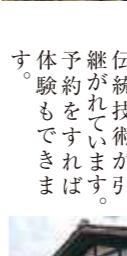
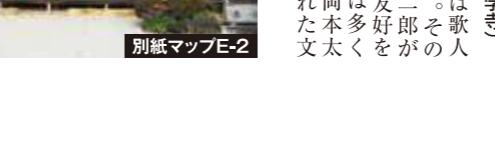
木曽ならではの風土と味

木曽ならではの風土と味

木曽ならではの風土と味

木曽ならではの風土と味

木曽ならではの風土と味



EVENT

祭・イベント

歴史を物語る、
おごそかな祭りやイベント。
南木曽が一つになる日です。



なぎそミツバツツジ祭り E-4

4月中旬。天白公園に群生する約400株のミツバツツジが鮮やかなピンク色の花を咲かせます。期間中には地元の物産や、ツツジ苗などの販売が行われます。



白山神社祭礼(与川) C-5

5月5日・10月第3日曜日。午後1時から境内で神事が行われ、江戸時代に加賀白山の人々が伝えたという雌獅子による典雅な悪魔払いの舞が奉納されます。祭りでは、お神酒として地酒の「仙酒」が振る舞われ、この地方恒例の餅投げが行われお開きになります。(町民族文化財)



妻籠健康マラソン大会 E-4・F-4

6月第1日曜日。「3キロ、6キロ、10キロ、親子ペア」のコースで新緑の中山道、妻籠宿の自然と歴史にふれながら楽しく走ります。

工芸街道祭り(蘭・広瀬) F-5・G-6

11月上旬。伝統工芸品のろくろ細工・桧笠製品や、桶などの木工品の実演、特売が笠の家・木地師の里を主会場に開催されます。



花馬祭(田立) E-2 県無形民俗文化財

10月第1日曜日。五色の紙で稻穂をかたどって作られた花を、鞍に飾った3頭の木曽馬が笛太鼓とともに田立駅前広場から五宮神社まで練り歩きます。境内を3周すると待っていた人々が一斉に花を取り合います。取った花は家の入口にさすと厄除け、田畦にさすと虫除けになると伝えられています。田立駅前広場を12時30分出発。



与川の秋月観月会 C-5

木曽氏の一族が住んだという古典庵のあつた坂本平から眺める仲秋の名月は木曾隨一。地元の人々によって盛大に月見の宴が行われ、地酒(仙酒)が振る舞われます。

文化文政風俗絵巻之行列(妻籠) E-4・F-4

11月23日。武士や駕籠かき、虚無僧、鳥追い女、木曽馬に乗った花嫁行列などが中山道を往来し江戸時代の風俗を再現します。10時30分に渡島を出発し妻籠宿でお昼、さらに妻籠まで歩きます。

お問い合わせ

一般社団法人 南木曽町観光協会 (妻籠観光案内所)

〒399-5302 長野県木曽郡南木曽町吾妻2196-1
TEL 0264-57-2727 FAX 0264-57-4036
TEL 0264-57-3123 (観光案内専用)

(一社) 南木曽町観光協会ホームページアドレス
<https://nagiso.jp/>

妻籠観光協会ホームページアドレス
<https://tsumago.jp/>

南木曽町ホームページアドレス
<http://www.town.nagiso.nagano.jp/>



南木曽町
観光協会
HP



妻籠観光
協会 HP



南木曽町
HP

南木曽町

**交通のご案内**

車で：塩尻 IC / 伊那 IC から 1 時間 30 分
中津川 IC から 30 分
飯田山本 IC から 50 分